

地層処分において安全確保上少なくとも考慮されるべき事項 に関する検討(第2回目) ー火山の専門家への意見聴取ー

令和4年2月2日
原子力規制庁

1. 検討の背景及び目的

令和3年度第60回原子力規制委員会(令和4年1月19日)において、地層処分において安全確保上少なくとも考慮されるべき事項(以下「考慮事項」という。)の検討方針について了承された。この中で、自然事象のうち火山現象に関しては特に留意が必要であり、考慮事項の検討に先立ち、我が国における火山の発生メカニズムの特徴やその地域性等に関する科学的・技術的知見の拡充を目的として、専門家の意見を聴くことが了承された。

火山の発生メカニズム等について、火山の専門家への意見聴取を以下のとおり実施したい。

2. 火山の専門家への意見聴取

(1) メンバー

- ・火山の発生メカニズム等に関する意見聴取の参加者について、別添のとおり。

(2) 意見聴取のポイント

- ・我が国における火山の発生メカニズム及びその地域性等について
- ・将来的な火山の発生に関する既往知見及び研究の動向について

(3) スケジュール

- ・第1回会合：令和3年度中
- ・第2回以降については、第1回会合結果に応じて設定
- ・原子力規制委員会への報告：令和4年度第1四半期中

(別添)

火山の発生メカニズム等に関する意見聴取会合（仮称）参加者名簿
（案）

原子力規制委員会

石渡 明（座長） 原子力規制委員
田中 知 原子力規制委員長代理

外部専門家（五十音順）

奥野 充 学校法人福岡大学理学部地球圏科学科 教授
中村 美千彦 国立大学法人東北大学大学院理学研究科 教授
山元 孝広 国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター
活断層・火山研究部門 副研究部門長

原子力規制庁

市村 知也 原子力規制部長
志間 正和 原子力規制部 安全規制管理官（研究炉等審査担当）
大村 哲臣 原子力規制部 国際原子力安全規制制度研究官
前田 敏克 原子力規制部 研究炉等審査部門 安全規制調整官
青木 広臣 原子力規制部 研究炉等審査部門 主任技術研究調査官
鏡 健太 原子力規制部 研究炉等審査部門 技術研究調査官
木嶋 達也 原子力規制部 研究炉等審査部門 技術研究調査官
安池 由幸 長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門 専門職
西来 邦章 長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門 主任技術
研究調査官